

## 介護相談員の要件及び研修カリキュラム

	介護相談員の要件	介護相談員研修カリキュラム
介護相談員	<p>1 介護相談員の要件 介護相談・地域づくり連絡会「介護相談員派遣事業ハンドブック」より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の視点や目線を大切に、利用者の代弁が出来る</li> <li>・高齢者保健福祉に対する情熱と理解がある</li> <li>・地域住民の信頼を得ている</li> <li>・人脈・ネットワークづくりに意欲的である</li> <li>・市民の手で豊かな地域社会をつくりたいと願っている</li> <li>・一定水準以上の研修（40時間程度）を修了した者</li> </ul> <p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生員・看護師・保健師・ボランティア等介護相談員に適任と 思われる人の中から人選</li> <li>・一般公募の中から人選</li> <li>・自治体職員（元職員）から人選 等があげられる。</li> </ul>	<p>介護相談・地域づくり連絡会「介護相談員派遣事業ハンドブック」より</p> <p>1 カリキュラム・日程（40.7時間）</p> <p>○前期研修</p> <p>1日目 オリエンテーション／介護相談員の意義と役割／老人保健福祉施策と介護保険制度の理解（1）老人保健福祉施策介護保険とは／情報交換会</p> <p>2日目 老人保健福祉施策と介護保険制度の理解（2）介護保険制度／小規模生活単位型介護老人福祉施設／自立支援のためのケアプランとは／利用者の権利擁護／虐待の発見と兆候／身体拘束とケアのあり方</p> <p>3日目 痴呆性高齢者の理解／痴呆性高齢者のケアとグループホーム／高齢者の理解／適正な福祉用具・住宅改修の活用／介護の基礎知識・実習</p> <p>4日目 在宅高齢者と家族への相談活動／コミュニケーション技法とトレーニング／ロールプレイング／施設訪問・自治体ヒアリングについて</p> <p>○フィールドワーク実習（8時間） 介護施設等訪問実習（6時間） 下記の①～③のうち2ヶ所以上を訪問</p> <p>① 介護保険施設（特養・老健・療養型等）で1ヶ所</p> <p>② 在宅サービス提供施設（デイセンター・デイケア・ショートステイ・グループホーム等）で1ヶ所</p> <p>③ 居宅サービス（居宅訪問実習を行った場合のみ） 地域ケア体制（老人保健福祉計画・介護保険事業計画等）のヒアリング（2時間）</p> <p>○後期研修（フォローアップ研修） オリエンテーション／フィールドワーク活動発表と検討／フィールドワークおよび実践活動におけるポイント／介護相談員への期待・修了証授与</p>